

## 宗教法人 カトリック札幌司教区

CATHOLIC BISHOP'S RESIDENCE  
10 HIGASHI 6 CHOME KITA 1 JO  
CHUO-KU, SAPPORO, 060-0031 JAPAN



カトリック札幌司教館  
〒060-0031 札幌市中央区北1条東6丁目10  
TEL 011-241-2785 FAX 221-3668

札幌教区の信徒、修道者、司祭の皆様

### 「2025年の通常聖年」について

教皇フランシスコ『希望は欺かない』

～2025年の通常聖年公布の大勅書に基づき～

#### ✠ 主の平安

教皇フランシスコは、バチカンのサンピエトロ大聖堂の聖なる扉を、2024年12月24日に開き、それをもって通常聖年の開始とすることを決めました。その後3つのバジリカ大聖堂の聖なる扉を開き、2026年1月6日の主の公現の主日にサンピエトロ大聖堂の扉が閉じられることをもって閉幕します。

教皇様はこの聖年について「希望はわたしたちを欺くことはありません。わたしたちに与えられた聖霊によって、神の愛がわたしたちの心に注がれているからです。」(2) (ロマ書 5:5) と、聖年を公布する大勅書を示し、その中で神の恵みから希望を受け、神へと向かう歩みを強めていただく機会とするとともに、困難にある多くの人に希望をもたらす者となるよう招くものであると呼びかけられています。

私たち一人ひとりが新たな意識を持って自ら宣教に取り組もうとしている今、この地に神の慈しみそのものであるキリストの福音を運んだ先人達の労苦をしのびながら感謝して、神の愛と慈しみを雄々しく伝える証し人となることを願っています。

この通常聖年の諸提案にたいし、札幌教区では具体的に以下のような対応をしたいと考えていますのでお知らせいたします。

2024年11月1日

カトリック札幌教区  
司教 ベルナルド 勝谷 太治

## 記

### 1：巡礼指定教会

以下の7教会では、12/29(日)のミサ以降に有効となります。

札幌北一条教会（カテドラル）	（札幌地区）
旭川五条教会	（旭川地区）
釧路教会・帯広教会	（釧路地区）
北見教会	（北見地区）
宮前町教会	（函館地区）
苫小牧教会	（苫小牧地区）

※ 勅書に書かれてあるように、しかるべき扉が常設されてはいません。

### 2：ゆるしの秘跡と免償

上記の教会で、聖年の間できる限り、ゆるしの秘跡に授かることができるように配慮されますが、司祭が常駐せず、あるいは兼務など司祭不在の場合があります。したがってゆるしの秘跡は上記以外のどこの教会でも受けることができます。

「免償」については勅書47ページに教皇庁内赦院の説明にある通りです。いつくしみの扉の教会を巡礼で訪れてミサに与り、通常の場合（ゆるしの秘跡、聖体拝領、使徒信条、教皇の意向のための祈り）を果たし、罪への傾きから離れるならば、全免償が与えられます。

### 3：大勅書教皇フランシスコ『希望は欺かない』～2025年の通常聖年公布の大勅書～ を読み、黙想する

各教会、修道院ごとに光明社などからお取り寄せになり、黙想と愛の行いに努めてまいりましょう。すでに各教会にはお送りいたしておりますが、各自で購入もおすすめします。

以上